

中国四国教育学会

第73回大会プログラム

2021年11月27日(土)・11月28日(日)

山口大学・ウェブ開催



<目次>

大会参加要領	1
大会日程	3
自由研究発表（第一日）	5
公開シンポジウム	15
自由研究発表（第二日）	17
ラウンドテーブル	27

現時点では、全部会をオンライン（同時双方向）で実施することを予定しておりますが、状況によって変更する可能性もございます。最新の情報は学会ホームページ <https://home.hiroshima-u.ac.jp/cssse/html/meeting.html> でご確認ください。

大会参加要領

0. はじめに

本プログラムでご案内する大会の枠組・参加要領につきましては、状況に鑑み変更される場合がございます。

最新の情報を本学会 HP に掲載いたしておりますので、大会開催まで逐次ご確認を下さいませ。

学会 HP : <https://home.hiroshima-u.ac.jp/cssse/index.html>

1. 大会形式

- ・ 自由研究発表、シンポジウム、ラウンドテーブル、総会ともに Zoom を用いた同時双方向型の開催となります。
- ・ Zoom ミーティングは、パソコン、ケータイ、タブレット等の機器から参加いただけますが、**パソコンからの参加**を強く推奨します。インストールはこちらから https://zoom.us/download#client_4meeting
- ・ Zoom アプリが最新バージョンでない場合、一部機能をご利用いただけないことがあります。最新バージョンへのアップデートをお願いいたします。(詳しくは次頁をご参照ください)

2. 大会への参加方法

大会参加申込期間：10月8日（金）～11月28日（日）

学会 HP に、参加申込 URL を貼付いたしますので、そちらよりお申し込みください。

大会参加費：一般会員 2,000円 学生臨時会員 1,000円

参加申込を頂いた方に納入情報、大会参加 URL 情報、資料取得情報等をご案内いたします。

参加申し込み後のキャンセルや登録内容の変更については一切対応いたしかねます。

■自由研究発表

①資料掲載・取得方法

- ・ 発表資料は Zoom での発表中における画面共有をしていただくようお願い申し上げます。
- ・ 自由研究発表は、Zoom での発表によって成立したと見なし、『教育学研究紀要』CD-ROM 版第67巻への投稿を認めます。資料の投稿共有によって発表を認めたことにはなりません。
- ・ 発表資料を参加者の方に共有する方法（任意）は以下の二点です。

○Next Cloud を使用（任意）

- ・ 発表資料は大会参加者に共有される Next Cloud にアップロード・ダウンロードください。
 - ※ 発表資料は Word、PowerPoint などで作成し、PDF ファイルでアップロードしてください。
 - ※ 発表資料の様式・枚数の制限等に指定はありません。
 - ※ Next Cloud のリンクは大会参加申込者のみに通知されます。
 - ※ 容量に鑑み、動画の掲載、大容量のデータの掲載はおやめください。
 - ※ 掲載されるデータの著作権・肖像権等諸権利関連の保護及び取得したデータの漏洩などの無いよう、取り扱いに十分ご注意ください。
 - ※ 大会後一週間後ほどを目途に閉鎖いたします。期間内であれば修正等は自由に行ってください。資料の掲載は、時間的な余裕をもって行ってください。

○大会発表中に Zoom チャットを使用

- ・ ご自身の発表の際にチャットに添付しご共有ください。

②質問・意見の送り方

- ・ チャットでの文字での送付・口頭でのご発声のどちらかでご質問をお寄せください。

■ラウンドテーブル・シンポジウム・総会

- ・ 実施形式は自由研究発表に準じます。

■その他

- ・ やむをえず発表を取り消される場合は、速やかに学会事務局までご連絡ください。
- ・ その他ご不明な点がございましたら、大会実行委員会までお問い合わせ願います。

■大会実行委員会および学会事務局連絡先

<大会実行委員会>

山口大学

委員長：福田 修

委員：熊井将太 原田拓馬 田中智輝 猫田和明

<学会事務局>

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院人間社会科学研究所教育学講座内

事務局長：山田 浩之 事務局幹事：宮本 勇一・渡邊 真帆・松田 充・劉 幸

zoom の操作方法

はじめに

- zoomミーティングは、パソコン、ケータイ、iPad等の機器から参加いただけますが、パソコンからの参加を強く推奨します。
- パソコンからの参加の場合、事前にアプリをインストールしていただくと幸いです。インストールはこちらから <https://zoom.us/download#client.4meeting>
- zoomアプリが最新バージョンでない場合、一部機能をご利用いただけないことがあります。最新バージョンへのアップデートをお願いいたします。(アップデートの確認に関しては、下に説明がございます。)

ミーティング参加方法(パソコン)



- 招待URLをクリック or 参加ボタンからミーティングIDとパスワードを入力
 - すでにZoomをダウンロードし、インストールが完了していれば、Zoomアプリが起動します。
- ※ビデオをオンにするか、オフにして参加するかが尋ねられた場合は選ぶ
※音声も「どのように音声会議に参加しますか」と尋ねられるので「コンピューターオーディオに参加する」を選択

各種機能の説明



- ①音声ボタン
クリックでミュート、ミュート解除ができます。赤い斜線がある状態がミュートで話をしても相手に音声が聞こえていません。
- ②ビデオボタン
ビデオのオンオフが可能です。赤い斜線がある状態がビデオオフで相手に姿が見えていません。
- ③リアクションボタン
ボタンを押すと右のような画面が表示されます。
上段の絵文字アイコンを押すと、自分の画面左上に表示され、全員からリアクションが見えます。ぜひご利用いただき盛り上げてください！

各種機能の設定(画面表示)



- ④画面表示切り替えボタン
参加者の画面表示人数を切り替えることができます。ボタンを押すと下のような画面が出ます。ご自分の好きなモードに切り替えをお願いします。
- 標準(もしくは「スピーカー」): 共有されている画面が大きくなり、上段に複数名の画面が表示されます。右矢印を押すことで、他の方の画面も見ることができます。
- 左右表示スピーカー: 左に共有されている画面、話している方が右に表示されます。
左右表示ギャラリー: 左に共有されている画面、右に複数名の画面が表示されます。下矢印を押すことで、他の方の画面も見ることができます。
- ※画面共有がない際にも「スピーカー」もしくは「ギャラリー」モードに切り替えることができます。

各種機能の設定(ブレイクアウト)



- ⑤ブレイクアウトルームボタン
参加者が少数単位のグループに分かれる際に、自分でルーム選択ができます。ボタンを押すと左のような画面が出ます。参加したいルームの右側にある数字(参加人数)を押すと、下のように入力画面が表示されます。
- ルームに参加するかが表示されるため、「はい」を押すと部屋の移動が可能です。
- ・移動先から他のルームに移動する際は、もう一度ブレイクアウトボタンを押し、同じ手順で他のルームに移動ができます。
- ・メインセッションに戻るときは、右下の「ルームを退出する」ボタンを押し、下の画面が出たら、「ブレイクアウトルームを退出する」を押してください。

バージョンが最新でない場合ボタンが表示されない可能性があります。必ず最新版にアップデートしてからご参加ください。

アップデートの確認方法(パソコン)



- 1.パソコンでZoomアプリを開き、右上の自身のアイコンをクリック
- 2.表示された画面の中で「アップデートを確認」を選択
- 3.アップデートが必要な場合は指示に従って実施する。
- 4.完了後再度「アップデートを確認」を選択し、下のような画面が表示されたら、最新版になっています。

最新の状態を保っています

大会日程

第一日 11月27日（土）			第二日 11月28日（日）		
9:30～	自由研究発表	頁	9:30～	自由研究発表	頁
教育史	部会	5	教育思想・学説	部会	17
教育と社会Ⅰ	部会	6	教育と社会Ⅱ	部会	18
高等教育	部会	7	教育行財政	部会	19
生徒指導・生活指導・特別活動	部会	8	学校経営	部会	20
教育方法Ⅰ	部会	9	教育方法Ⅱ	部会	21
情報・メディア	部会	10	カリキュラム	部会	22
教師教育Ⅰ	部会	11	教師教育Ⅱ	部会	23
幼児教育学	部会	12	特別支援教育	部会	24
国語教育Ⅰ	部会	13	国語教育Ⅱ	部会	25
教育評価	部会	14	音楽教育	部会	26
～12:30			～12:30		
13:30～ 16:30	公開シンポジウム	15	13:30～ 15:30	ラウンドテーブル	27
16:40～ 17:40	総会				

大会 第一日

A-1 「教育史」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：梶井 一暁
(岡山大学)

- ① 9:30 1950年代のイスラエル移民の子供たちへの教育的支援をめぐるフォイヤーシュタインと Youth Aliyah の関わり
林 照子
(甲南女子大学／広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 岡山県倉敷小学校における「教科担任制」の展開
鈴木 和正
(常葉大学)
- ③ 10:10 広島県尋常師範学校における『論語』講義
－吉村白斎の講義記録を手掛かりに－
井上 快
(東九州短期大学)
- ④ 10:30 戦前期における少年雑誌に見られる愛読者大会
－博文館刊行雑誌『少年世界』を中心に－
田中 卓也
(静岡産業大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 戦前京都府における「小学校教員臨時試験検定認定校」の認可過程
遠藤 健治
(美作大学)
- ⑥ 11:20 沼田良蔵・実文書について
－幕末三原の漢学者から明治大正昭和公立学校長への転身－
白石 崇人
(広島文教大学)
- ⑦ 11:40 近代中国の理科教育の発端
班 婷
(広島文化学園短期大学)
- ⑧ 12:00 長野県松本高等女学校における卒業生の進路
烏田 直哉
(東海学園大学)

12:20 【全体会】

A-2「教育と社会 I」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：藤村 晃成
(大分大学)

- ① 9:30 ホワイトヘッドの教育論と有機体の哲学との関係 藤原 翔
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 「望ましい死」を迎えるための学習支援における「地域」の位置づけ 藤井 結子
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 中国北京市における教員の社会的地位 関 奕璇
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 「時空圧縮時代」における周辺文化の変容と再編
ー文化変容をめぐる諸言説への批判的考察ー 金 龍哲
(東京福祉大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 不登校経験者の「選択」 佐々木 龍平
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 モルディブにおけるコロナ禍の学校の在り方に関する一考察
ー地方島の進路選択が迫られる学生に着目してー 太田 洋舟
(在モルディブ日本国大使館
専門調査員)
- ⑦ 11:40 総合的な学習の時間と特別活動の指導に関する教師の認識 ○尾川 満宏
(広島大学)
○山田 浩之
(広島大学)
佐々木 龍平
(広島大学大学院・院生)
張 慶怡
(エール学園)
陳 雨
(広島大学大学院・院生)

12:20 【全体会】

A-3 「高等教育」部会

ウェブ開催 9:30 ~ 12:30

司会：西本 佳代
(香川大学)

- ① 9:30 中国における大学入試制度の「一発勝負」の問題改革の考察
－日本の国公立大学入試制度を参考にして－ 張 姍姍
(鳴門教育大学大学院・院生)
- ② 9:50 多様化する中国の大学 呉 彤
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 高等教育における「主体的な学び」につながる学習評価
－ICEアプローチに基づく質的分析－ 松尾 朗
(山口大学大学院・院生)
- ④ 10:30 キルギスの大学における日本語非母語話者教師の授業文化
－日本語専攻学習者へのアンケート調査から－ 西條 結人
(四国大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 中国における大学生のキャリア意識研究の動向と課題 成 倩倩
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 ボーダーフリー大学における「真面目」な学生の学習意識・
行動の変化 宇田 響
(くらしき作陽大学)
- ⑦ 11:40 国際共同学位の市場価値に関する研究
－Employabilityを中心として－ 二宮 皓
(愛知みずほ短期大学)
- ⑧ 12:00 孔子学院の履修生の追跡調査による中国の対外言語戦略の
実施効果 劉 国彬
(福山大学)

12:20 【全体会】

A-4「生徒指導・生活指導・特別活動」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：長谷川 祐介
(大分大学)

- ① 9:30 異性愛主義規範への対抗・再構築を目指す社会科単元開発研究
ー単元「同性婚訴訟は誰にとっての正義か」の場合ー
- 村田 一朗
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 自己効力感を育む学級活動(3)の実践
ー児童のピア・コーチングに着目してー
- 丸山 美紀
(愛媛県伊予市立南山崎小学校)
白松 賢
(愛媛大学)
- ③ 10:10 自己有用感を高める生徒指導体制の構築
ーアセスメントを活用した実践改善に向けてー
- 馬越 悠
(愛媛県今治市立大島中学校)
白松 賢
(愛媛大学)
- ④ 10:30 文部省『生徒指導資料』に記述された「生徒指導上の諸課題」の分析
- 石田 美清
(順天堂大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 修学旅行を通じた民族的アイデンティティの調整過程
ー朝鮮学校における祖国訪問を手がかりにー
- 趙 秋華
(環太平洋大学)
- ⑥ 11:20 インクルーシブ教育における学級活動の検討
- 早川 知宏
(島根大学)
- ⑦ 11:40 学級経営の不確実性に向き合う
ーナラティブ・アプローチによる省察に向けてー
- 白松 賢
(愛媛大学)
- 12:20 【全体会】

A-5「教育方法 I」部会

ウェブ開催 9:30 ~ 12:30

司会：尾島 卓
(岡山大学)

- ① 9:30 フレーベルのレーアプラン構想にみる「遊びの教育学」に関する一考察
金原 遼
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 上田薫の人間形成論における教師
ー子ども関係に関する一考察
三戸部 由幸
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 教育実践におけるケアリングのもつ集団形成的意義に関する一考察
阿蘇 真早子
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 教育方法の受容過程に関する研究
ー「陰山メソッド」を中心にー
竹内 元
(宮崎大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 オルタナティブ学校としてのイエナプラン校に関する研究
ーイエナのイエナプランシューレの成立と展開に着目してー
安藤 和久
(広島大学大学院・院生／
日本学術振興会特別研究員)
- ⑥ 11:20 マーネンの現象学的教育学に基づく教育実践研究方法論に関する一考察
藤原 由佳
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 ドイツにおける授業研究アーカイブを活用したカンファレンスに関する研究
松田 充
(広島大学)
- ⑧ 12:00 ケースライティング理論の構築に向けた基礎的研究
平田 仁胤
(岡山大学)
- 12:20 【全体会】

大会第一日 11月27日(土)

A-6「情報・メディア」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：中野 和光
(美作大学)

- | | | |
|---------|--|-----------------------------|
| ① 9:30 | ポストコロナの小学校社会科地域学習
ーオンラインを活用した社会科見学の再構築ー | 宇ノ木 啓太
(広島大学大学院・院生) |
| ② 9:50 | 「特撮」テレビドラマから見た社会 | 羅 大為
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 | 絵本におけるジェンダーの視点から見る男性像 | 李 心怡
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 | ポストコロナ時代における中国教師の情報化意識 | YANG YUTING
(広島大学大学院・院生) |

【休憩10分】

- | | | |
|---------|---|---|
| ⑤ 11:00 | 小学校国語科教科書における家族像の考察 | 塚本 彩乃
(関西学院大学大学院・院生) |
| ⑥ 11:20 | テキストコミュニケーションを用いた国語科授業
ー異学年交流を取り入れた授業開発ー | 西村 尚久
(広島大学附属三原中学校) |
| ⑦ 11:40 | 情報モラル教育のプログラム開発 (1) | ○梅田 崇広
(愛媛大学)
白松 賢
(愛媛大学)
尾川 満宏
(広島大学) |

12:00 【全体会】

A-7 「教師教育 I」 部会

ウェブ開催 9:30 ~ 12:30

司会：金川 舞貴子
(岡山大学)

- ① 9:30 教員養成教育における学生のラーニング・ブリッジングに関する一考察
—授業に対する課題価値の認知と学習方略の使用に着目して—
徳永 哲
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 教師の失敗観と経験学習の関連に関する一考察
友松 佑
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 社会科教師の理論的根拠 (rationale) はいかにして形成されるのか
— X 大学出身者のケーススタディー—
今井 祐介
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 教師教育におけるコンテンツとコンピテンシーの関係性の歴史的研究 (2)
—新制東北大学の教師教育者高橋金三郎の事例から—
久恒 拓也
(新見公立大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 教員養成課程における学生の教師像と資質能力観の形成過程に関する研究
—学部4年間における体験と省察の往還としての学びの分析から—
○別惣 淳二
(兵庫教育大学)
○大関 達也
(兵庫教育大学)
- ⑥ 11:40 学習者による自律的な意味づけを重視した初等教員養成カリキュラムの開発と実践
—他国の歴史教科書を読んだ大学生は何を考えるのか—
守谷 富士彦
(桃山学院教育大学)
- ⑦ 12:00 教師教育者の養成研修モデルの開発とその課題
—グローバルな観点から—
丸山 恭司
(広島大学)

12:20 【全体会】

A-8「幼児教育学」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：中坪 史典
(広島大学)

- ① 9:30 園児の遊びと居場所概念に関する保育学的考察
中丸 創
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 幼児のレジリエンス能力の育成と保育者のかかわり
ーフィールド観察からー
劉 梅
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 1980年代前半の『保育専科』における自由保育の受容実態
の検討
ー「指導計画と指導の実際」の連載記事の分析からー
武内 裕明
(弘前大学)
- ④ 10:30 保育園・認定こども園における保護者支援に関する研究
ー保育者の困り感に着目してー
富田 雅子
(岩国短期大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 紙ヒコーキ
ー幼児の現象学的考察ー
中野 桂子
(筑紫女学園大学)
- ⑥ 11:20 高山短期大学附属幼稚園における「ふしづくりシステムに
よる幼児の音楽リズム」の特徴と意義
○三村 真弓
(エリザベト音楽大学)
吉富 功修
(広島大学名誉教授)
- ⑦ 11:40 大正期の大阪における自然環境を活用した保育実践
ー社会的背景と実践者の思想に着目してー
和田 真由美
(姫路大学)

12:00 【全体会】

A-9 「国語教育 I」 部会

ウェブ開催 9:30 ~ 12:30

司会：間瀬 茂夫
(広島大学)

- ① 9:30 高校国語科におけるエッセイを書く学習の目標と内容
加納 里紗
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 「読むこと」の授業における問いの作成と交流
河村 紘希
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 学習指導要領「生きる力」に関する一考察
ー国語科における情報活用能力育成を手がかりにー
田中 秀憲
(都留文科大学大学院・院生)
- ④ 10:30 中学校国語・古典導入のための教材開発
ー「見ぬ世の人」と出会い、声を聞くー
○小村 典央
(大阪教育大学附属平野中学校)
小村 利絵
(大阪市立大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 主体の構築を目指して
ー『伊曾保物語』の二つの寓話を読むー
○小路口 真理美
(大阪教育大学)
○田村 圭佑
(広島県立大竹高等学校)
- ⑥ 11:40 ドイツ職業学校における言語コミュニケーション教育
土山 和久
(大阪教育大学)

12:00 【全体会】

A-10「教育評価」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：山岸 知幸
(香川大学)

- ① 9:30 文学作品を読むことの教育における評価観の研究
－「走れメロス」の教材解釈史を手がかりとして－
木村 穂乃香
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 社会参加からみた日本の中学生の市民性・市民性教育の特質
－ ICCS 調査との比較を通して－
小栗 優貴
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 「真正な学び」構築に向けた教育課程の検討
－改訂指導要領から考える真実の教育課程に向けて－
作田 澄泰
(早稲田大学総合研究機構
教師教育研究所)
- ④ 10:30 学習評価における differentiate 概念の検討
北川 剛司
(奈良教育大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 身体感覚に着目した学習評価の在り方に関する研究
－問題の素描－
須谷 弥生
(川崎医療福祉大学)
- ⑥ 11:20 インクルーシブ教育における授業・カリキュラム・評価づくりの実践的課題
○吉田 茂孝
(大阪教育大学)
○樋口 裕介
(福岡教育大学)
○北川 剛司
(奈良教育大学)
- ⑦ 12:00 英文要約分析を通して見えてくる「英語を読む力と書く力」
の関係性
浅井 智雄
(福山平成大学)

12:20 【全体会】

シンポジウム

ウェブ開催
13:30～16:30

ポストコロナの教育を展望する

【司会者】

熊井 将太 (山口大学)
原田 拓馬 (山口大学)

【提案者】

鷹岡 亮 (山口大学) ポストコロナにおける EdTech の可能性と限界について
— ICT を活用した豊かな学びのデザインを目指して—
草原 和博 (広島大学) 越境的対話による教科教育の教室空間の変容
— 社会科を例に—
田中 智輝 (山口大学) コロナ禍は教育にどのような問いをもたらしたのか
— 全国一斉休校下の実態調査をてがかりに—

【指定討論】

子安 潤 (中部大学)

【趣旨】

新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会の諸領域に様々な影響を及ぼし、私たちの日常を一変させた。教育の世界においては、全国一斉休校を経て学校の福祉的な機能が見直されるなど学校の役割が改めて強調される一方で、デジタルメディアの配備状況の遅れなど学校が抱える課題も顕在化させることとなった。

こうした状況を受けて、依然としてコロナ禍の最中にありつつも、「ポストコロナ」を意識しながら学校の在り方を見直す方向へと議論の重点もシフトしつつある。例えば、中央教育審議会答申『令和の日本型学校教育』の構築を目指して(2021年1月)や教育再生実行会議提言「ポストコロナ期における新たな学びの在り方について」では、「ニューノーマル」(新たな世界/日常)への移行がうたわれ、「個別最適な学び」といったキーワードのもとで学校の在り方を変革しようとする政策的動向を見て取ることができる。

確かに、もはや私たちは従来の学校の姿に戻ることを求めるだけでは不十分なところまで来ているのかもしれない。その意味では、「ポストコロナ」の教育の姿を展望することは極めて重大な課題である。しかし他方で危惧されるのは、「ポストコロナ」を好機として、その名のもとに教育改革・学校改革が急進的に進められてはいないかということである。果たして、「ポストコロナ」を契機とした様々な改革提案が本当に必要なものなのか、何を变えて何を残すべきなのかといった問題について教育の現実的な姿に立脚しながら冷静に検討する必要があるだろう。

本シンポジウムでは以上のような問題意識に基づいて、多角的な視点から「ポストコロナ」の教育のあり方を展望してみたい。まず、ICTやEdTechの可能性と限界をどのように見極めるかという問題について、教育工学の立場から鷹岡亮氏にご報告いただく。さらに、「ポストコロナ」の学校教育実践のあり方について、教科教育学、とりわけ社会科教育学の立場から草原和博氏に展望を述べていただく。さらに、コロナ禍における学校や子どもについての実態調査を踏まえて、教育哲学の立場から田中智輝氏に「ポストコロナ」という時代把握そのものを問い直す視点を提示していただく。最後に、三者の提案を受けて、指定討論者として子安潤氏より、学び論はもとより生活指導や福祉の視点もふまえながら論点を提示していただく。

いうまでもなく、「ポストコロナ」を展望するためには、更なる多角的な視座が必要となる。会員の皆様にも多数参加頂き、それぞれの立場から積極的にご発言頂きながら、「ポストコロナ」の輪郭を描いていきたい。

大会 第二日

B-1 「教育思想・学説」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：田中 智輝
(山口大学)

- ① 9:30 わが国の臨床発達の領域におけるフロンの発達論の受容に関する研究
ー浜田寿美男の関係論的発達観を中心としてー
井辺 和杜
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 ベルクソン記憶論に見る生成の歴史性
ー矢野生成論の批判的検討としてー
鶴岡 聖也
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 Well-being の教育思想史的系譜
坂本 達也
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 「人を育てる専門職者」の道徳性の涵養に関する考察
ー保育者養成と教員養成の相違からー
岡村 美由規
(広島大学大学院・研究員)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 G. ピースタのプラグマティックな教育学説に関する批判的考察
ー教育学における理論と研究の関係に着目してー
深見 奨平
(宮崎大学)
- ⑥ 11:20 「教育の心理学化」に関する学説史的研究
ーツィラー以前のヘルバルト派に焦点を当ててー
熊井 将太
(山口大学)
- ⑦ 11:40 社会変動のなかの教育改革
ー言説としての概念・論理の検討ー
池田 隆英
(岡山県立大学)

12:00 【全体会】

B-2「教育と社会Ⅱ」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：山口 季音
(至誠館大学)

- ① 9:30 中国における教員の職場環境の現状 張 玥瑤
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 中国における中学生の進路選択の分化 包 婉蓉
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 各図書館における読み聞かせに代わる取り組み
- 谷原 舞
(大阪信愛学院短期大学)
 - 加藤 緑
(清和大学短期大学部)
 - 田中 卓也
(静岡産業大学)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 イギリス教育社会学研究の動向と課題
ージェンダー・セクシュアリティを中心にー
- 増田 圭佑
(日本大学)
 - 中村 好甫
(広島大学大学院・院生)
 - 大矢 龍弥
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:40 日本における児童養護施設入所経験者の大学等進学に関する研究の課題 西本 佳代
(香川大学)
- ⑥ 12:00 教員免許更新制の終焉 山田 浩之
(広島大学)
- 12:20 【全体会】

B-3 「教育行財政」 部会

ウェブ開催 9:30 ~ 12:30

司会：市岡 敏之
(皇學館大学)

- ① 9:30 中国における“欺凌”対策の成立過程に関する研究
樊 偉璇
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 タイの地方教育行政をめぐる規制緩和政策に関する研究
—「仏暦2562年(西暦2019年)教育革新エリア法」に着目して—
橋本 拓夢
(広島大学大学院・院生/
日本学術振興会特別研究員)
- ③ 10:10 中国における家庭教育の政策動向に関する一考察
—家庭教育促進条例を中心に—
趙 碩
(中国江蘇大学)
○楊 丹
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ④ 10:40 学校組織におけるレジリエンス概念の適応可能性
—不測の事態への対応プロセスを通じて—
○福本 昌之
(広島市立大学)
○湯藤 定宗
(玉川大学)
- ⑤ 11:20 我が国の学術行政及び教育行政の現状と課題
—日本学術会議の会員任命拒否事件の分析を通して—
古賀 一博
(福山平成大学)
- ⑥ 11:40 日本語指導が必要な児童生徒を対象とした地方教育政策に
関する研究
○滝沢 潤
(広島大学)
バトエルデネ ダギーマー
(広島大学大学院・院生)
○内田 圭佑
(広島大学大学院・院生)
○川本 吉太郎
(広島大学大学院・院生)
○橋本 拓夢
(広島大学大学院・院生/
日本学術振興会特別研究員)
樊 偉璇
(広島大学大学院・院生)
俵 龍太郎
(広島大学大学院・院生)
田 芯語
(広島大学大学院・院生)
藤井 冴佳
(広島大学大学院・院生)
馬 承昭
(広島大学大学院・院生)

12:20 【全体会】

B-4「学校経営」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：諏訪 英広
(川崎医療福祉大学)

- ① 9:30 臨時的任用教員の役割意識に関する一考察 王 家唯
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 自己内対話を取り入れた主体的な学習を軸としたカリキュラム・マネジメントに関する研究 夏森 清孝
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 専門職の学習に資する専門職基準の開発と活用に関する一考察 金川 舞貴子
(岡山大学)
- ④ 10:30 経営的視点に立ったレッスン・スタディに関する事例的考察(2) 村上 真実
(広島都市学園大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 東井義雄の学校づくりの動的デザイン原理に関する考察
—「川にそって岸がある」に着目して— ○曾余田 順子
○曾余田 浩史
(広島大学)
- ⑥ 11:40 学校をデザインする力量形成のためのスクールリーダー教育の原理に関する考察 ○曾余田 浩史
(広島大学)
○金川 舞貴子
(岡山大学)
○山本 遼
(大分大学)
○曾余田 順子
織田 泰幸
(三重大学)

12:20 【全体会】

B-5 「教育方法Ⅱ」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：北川 剛司
(奈良教育大学)

- ① 9:30 「議論する」授業の批判的考察
－市民性教育における教室空間の政治性に着目して－
高須 明根
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 初等段階における『証拠』概念の Learning progression を
活用した歴史単元構成原理
－イングランドCHATAプロジェクトにおける実践の分析
を通して－
玉井 慎也
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 社会科教育におけるナショナル・アイデンティティの扱い
と課題
両角 遼平
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 フランス農山村地域における小規模学校教育について
○赤星 まゆみ
(西九州大学)
○小笠原 文
(広島文化学園大学)

【休憩10分】

- ⑤ 11:20 地理学習をいかに市民性教育化するか
－「学習者の声」にもとづくカリキュラムの共創－
宅島 大堯
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 小学校英語教育の方法に関する考察
－ジャンル・アプローチの視点から－
栗村 正仁
(美作大学)
- ⑦ 12:00 教育における知識と言語の問題に関する一考察
－社会的实在論と選択体系機能言語理論との関連を中心に
して－
中野 和光
(美作大学)

12:20 【全体会】

B-6「カリキュラム」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：竹内 元
(宮崎大学)

- | | | |
|---------|--|-------------------------|
| ① 9:30 | 自ら学ぶ生徒が育つカリキュラム・マネジメントに関する研究 | 今西 和歌子
(広島大学大学院・院生) |
| ② 9:50 | 社会構成主義の視点から見た学校の課題解決思考に関する考察
ー探究的な学習をめぐるー | 横山 達也
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 | 「探究」を深化させる哲学的探究というパースペクティブ
ー教科教育における探究理解との相違を手がかりにー | 久賀 隆之
(広島文教大学附属高等学校) |
| ④ 10:30 | P. フレイレの「学際性」にもとづくカリキュラム編成に関する一考察 | 佐藤 雄一郎
(大阪教育大学) |

【休憩10分】

- | | | |
|---------|--|---|
| ⑤ 11:00 | 一般教科教授学 (allgemeine Fachdidaktik) とは何か
ー教科の基礎構造と編成原理をさぐるー | 宮本 勇一
(広島大学) |
| ⑥ 11:20 | 道徳科と社会科をつなぐ持続可能な開発のための教育
(ESD) 論 | 卜部 匡司
(広島市立大学) |
| ⑦ 11:40 | 教科書は「主体的・対話的で深い学び」をいかに求めているか
ー2019年度検定済み中学校教科書の分析を中心にー | ○吉田 成章
(広島大学)
○松田 充
(広島大学)
○宮本 勇一
(広島大学)
○安藤 和久
(広島大学大学院・院生/
日本学術振興会特別研究員)
○藤原 由佳
(広島大学大学院・院生)
○阿蘇 真早子
(広島大学大学院・院生)
○金原 遼
(広島大学大学院・院生)
○三戸部 由幸
(広島大学大学院・院生)
○澤田 百花
(広島大学大学院・院生)
○藤井 翔太
(広島大学大学院・院生)
○明 月
(広島大学大学院・院生)
○唐 曉冬
(広島大学大学院・研究生) |

12:20 【全体会】

B-7 「教師教育Ⅱ」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：別惣 淳二
(兵庫教育大学)

- ① 9:30 日本語教育における教師教育者研究の一考察
成 利楽
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 教職員の人材育成に資する「目標管理(MBO)」に関する研究
－学校組織の内発的な改善力の育成を通して－
廣田 泰三
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 保育者が考える協働性について
－乳児保育の特殊性がもたらす保育者関係－
奥新 恵理
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 脱規範の経験が社会科教師の授業実践に与える影響
－IB校からの異動を経験した教師の事例研究－
安藤 瑛啓
(広島大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 教師間の話し合いに関する質的検討
原田 拓馬
(山口大学)
- ⑥ 11:20 ミドルリーダーの育成に関する一考察
－ミドルリーダーとしての自覚に着目して－
○米谷 剛
(広島大学)
○吉賀 忠雄
(広島大学)
○大久保 幸則
(広島大学)
○木佐木 太郎
(広島大学)

12:00 【全体会】

B-8 「特別支援教育」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：七木田 敦
(広島大学)

- ① 9:30 堀合文子はどのように誘導保育を実践しているか
ー堀合の一次史料を対象にしてー 李 睿苗
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 障害のある子どものニーズにあった継続的な支援について
ー幼児期から学童期の療育機関の移行に着目してー 中川 順子
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 小学校教師を対象とした社会科授業のユニバーサルデザインの教師教育方略 久保 美奈
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 国語科教育における語彙指導の研究
ー自閉スペクトラム症の包摂を目指してー 足立 詠美
(関西学院大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 吃音のある児童へのアプローチの研究 伊井 健
(関西学院大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 精神保健福祉士と保育士・幼稚園教諭との多職種連携の捉え方の相違
ー専門性の違いに着目してー 松本 優作
(川崎医療福祉大学)
- ⑦ 11:40 保育のグループ・ダイナミクスを考える
ー保育者の省察からみる特別な支援を要する子どもを含むクラスの運営ー 森 依子
(東九州短期大学)
- ⑧ 12:00 総合的な探究の時間における主体的な学びの支援に向けた方法論の検討 正木 遥香
(大分大学)

12:20 【全体会】

B-9 「国語教育Ⅱ」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：山元 隆春
(広島大学)

- ① 9:30 蓑手重則の国語教育論の検討 皆尾 賛
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 「いい子」の観点から見た小学校国語科教科書の問題
—『走れ』の考察を中心に— 南 咲貴子
(関西学院大学大学院・院生)
- ③ 10:10 絵を言語化する営みに焦点化した「書くこと」の教材開発
—中学校国語科における批評文の学習指導の場合— ○松岡 礼子
(大阪教育大学)
松尾 澄英
(大阪教育大学附属平野中学校)
- ④ 10:30 社会的実践力に培う高等学校国語科コミュニケーション教育
の研究 竹田 彩子
(大阪教育大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 認識の深まりをめざす「徒然草」学習指導の研究 野中 拓夫
(四天王寺大学)
- ⑥ 11:20 西郷文芸学における「ものの見方・考え方(関連・系統指
導案)」に関する一考察 村尾 聡
(高野山大学)
- ⑦ 11:40 戦後漢文教育実践史の展開 渡辺 春美
—思想教材を中心に— (京都ノートルダム女子大学)
- 12:00 【全体会】

B-10「音楽教育」部会

ウェブ開催 9:30～12:30

司会：平山 裕基
(広島文教大学)

- ① 9:30 美的経験における「美」について
青木 彩絵子
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 中国における成人の伝統楽器学習に関する考察
楊 小丹
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 フランスにおけるフォルマシオン・ミュージカルのテキスト
の特徴
ー第1課程(7歳児)を中心にー
水入 くるみ
(エリザベト音楽大学大学院・院生)
- ④ 10:30 小学校音楽科教科書にみる内容比較
ー「音符、休符、記号や用語」に着目してー
須田 珠生
(日本学術振興会特別研究員(PD))
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 生徒の価値評価活動を促進する芸術科(音楽)の授業構成
ー「問い」に対する思考に着目してー
齋藤 紘希
(広島県立福山葦陽高等学校)
- ⑥ 11:20 幼児曲における音楽表現の検討
ー学生によるアレンジの考察ー
藤井 菜摘
(九州龍谷短期大学)
- ⑦ 11:40 モンテッソーリ教育における「静粛の練習」の今日的意義
藤尾 かの子
(エリザベト音楽大学)

12:00 【全体会】

ラウンドテーブル1

ウェブ開催
13:30 ~ 15:30

人口減少社会における学校の戦略

—熊本、茨城、島根の学校の取り組みから—

【企画者・司会者】

山田 直之 (関西大学)

「企画主旨説明」

【提案者1】

時津 啓 (島根県立大学)

地方からの情報発信の試みについて—総合的な学習の時間とメディア教育—

【提案者2】

安喰 勇平 (茨城キリスト教大学)

多文化共生教育の場としての学校の可能性—越境のメタファーに注目して—

【提案者3】

松尾 奈美 (島根大学)

総合的な探究の時間における地域課題解決学習と地域の大人、教師の変容

—公教育としての使命と地方創生のミッションとの間で—

【指定討論】

尾川 満宏 (広島大学)

人口減少が学校にとって問題なのは、地域と学校が互恵的な関係にあるからである。少子化による教育対象の減少は、地域課題解決のための「人材」輩出という戦略を行き詰まらせている。また、学校知識を地域に埋め込んできたことが、両者の衰退を連動させている。このような中、脱文脈的な機能が最大限発揮される「小さな学校」への期待が高まっている。それを後押しするのは、グローバル化や技術革新による地域概念の越境や拡張である。ただし、本企画で報告する3つの学校の取り組みは、上の図式に必ずしも当てはまるものではない。むしろ、多様な立場の者が参与する現実の学校では、常に既成の図式からの逸脱が生じる。教育実践は社会状況に規定されるのみならず、それを生み出す側面をもつからである。なお、本企画は2020-2021年度中国四国教育学会「課題研究」の助成を受けている。フロアとの積極的な交流により、諸学校の戦略を理解する新たな可能性を模索したい。

ラウンドテーブル2

ウェブ開催
13:30 ~ 15:30

自己調整学習者を育成するサポートガイドの開発 —教科の特性を活かした自己調整学習ツールとして—

【企画趣旨説明者】

玉井 慎也 (広島大学大学院・院生)

「自己調整学習ツール」を巡る開発研究の動向と課題

【提案者1】

宅島 大堯 (広島大学大学院・院生)

地理の自己調整学習：今・これからの自己や社会と繋がる地理学習のためのツール開発

【提案者2】

小栗 優貴 (広島大学大学院・院生)

歴史の自己調整学習：歴史的な見方・考え方から問いを構想するためのツール開発

【提案者3】

玉井 慎也 (広島大学大学院・院生)

公民の自己調整学習：「私たちが目指す『正義』」を共調整するためのツール開発

現在、学校現場では「主体的に学習に取り組む態度」を「粘り強さ」と「自己調整」の観点から長期的な目線で涵養し、評価している。例えば、子どもが日々の授業終わりに学習成果と課題を振り返る自己評価シートやポートフォリオファイルを作成し、適宜教師からのフィードバックを与え、学習改善につなげていく取り組みが通教的に実施されている学校は比較的多いのではないだろうか。一方、通教的に実施するがゆえに、子どもたちにとっては「ワンパターン化された自己調整学習」となっている可能性もある。各教科の目標・内容・方法には、やはり違いや特性があり、通教的に統一できる自己調整学習のあり方だけでなく、教科特有の自己調整学習のあり方も検討していく必要があるのではないだろうか。そこで、本ラウンドテーブルは、社会科地理・歴史・公民を事例とした3パターンの自己調整学習ツールを開発し、それを学習者自身が活用する方略を提案する。

